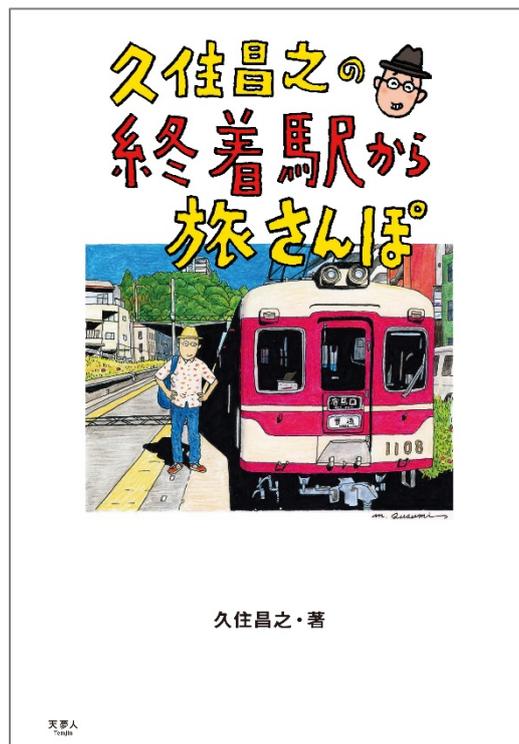


各 位

2023年2月20日  
株式会社天夢人

「孤独のグルメ」原作者の久住昌之氏が  
あたたかな色鉛筆イラストと写真、軽妙な文章で綴る鉄道散歩旅  
『久住昌之の終着駅から旅さんぽ』を刊行

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝峰富雄)は、2023年2月20日に、『久住昌之の終着駅から旅さんぽ』を刊行いたしました。



『孤独のグルメ』の原作などで知られる久住昌之氏が鉄道の「終着駅」から気ままに散歩する、鉄道旅行雑誌『旅と鉄道』の人気連載を単行本化。注目は、本連載ではじめて本格的に挑戦したという色鉛筆イラスト。色鉛筆ならではの鮮やかながら温かみのあるイラストと、自ら撮影した写真、そして久住氏ならではの軽妙な文章で、終着駅から始まる20の旅を綴っています。

■誌面サンプル

連載時に掲載した久住氏直筆の色鉛筆イラストや、撮影した写真は全点カラーで収録。また、連載時に掲載しきれなかったエピソードなどを加筆しています。



上高地線は、上高地駅と新島々駅の間を走る。新島々駅は、上高地線の中でも、最も美しい駅の一つ。その特徴は、大きな三角の屋根にある。この屋根は、上高地の山並みを模して作られた。また、駅舎は、上高地の自然環境と調和するように、木造の建物で建てられた。この駅は、上高地線の中でも、最も人気のある駅の一つである。



アルピコ交通 上高地線  
**新島々駅**  
(長野県・松本市)



大きな三角の屋根が印象的な駅



伊豆箱根鉄道 駿豆線  
**修善寺駅**  
(静岡県・伊豆市)



板張りの内装がモダンな新しい駅舎



伊豆箱根鉄道 駿豆線  
**修善寺駅**  
(静岡県・伊豆市)




伊豆箱根鉄道 駿豆線  
**修善寺駅**  
(静岡県・伊豆市)



伊豆箱根鉄道 駿豆線  
修善寺駅は、伊豆半島の中心地である。この駅は、伊豆半島の観光地とつながっており、多くの観光客が利用している。また、この駅は、伊豆半島の自然環境と調和するように、木造の建物で建てられた。この駅は、伊豆半島の観光地とつながっており、多くの観光客が利用している。

## ■掲載駅

東武鉄道大師線 大師前駅  
京浜急行電鉄大師線 小島新田駅  
京浜急行電鉄久里浜線 三崎口駅  
JR 五日市線 武蔵五日市駅  
秩父鉄道秩父本線 三峰口駅  
東武鉄道宇都宮線 東武宇都宮駅  
伊豆箱根鉄道大雄山線 大雄山駅  
西武鉄道新宿線 本川越駅  
伊豆箱根鉄道駿豆線 修善寺駅  
西武鉄道多摩川線 是政駅  
富士山麓電気鉄道富士急行線 河口湖駅  
小田急電鉄江ノ島線 片瀬江ノ島駅  
JR 弥彦線 弥彦駅  
上信電鉄上信線 下仁田駅  
阪堺電気軌道阪堺線 浜寺駅前駅  
神戸電鉄有馬線 有馬温泉駅  
JR長崎本線 長崎駅  
島原鉄道島原鉄道線 島原港駅  
京王電鉄京王線 京王八王子駅

## 【書誌情報】

書名:久住昌之の終着駅から旅さんぽ  
仕様:A5判 176 ページ  
定価:1,980 円(本体 1,800 円+税 10%)  
発売日:2023 年 2 月 20 日

全国書店、オンライン書店の Amazon などでも発売中。

<https://amzn.to/3WJRsil>

【株式会社天夢人】 <https://www.temjin-g.co.jp/>

2007 年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道(奇数月 21 日発売)』をはじめとする、鉄道・旅・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:松本大輔、証券コード:東証スタンダード市場 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

**【本件に関するお問合せ先】**

株式会社天夢人 担当:篠原

Tel: 03-6837-4680 / E-mail: [info@temjin-g.co.jp](mailto:info@temjin-g.co.jp)

URL: <https://www.temjin-g.co.jp/>